

大阪大会<決勝> 審査講評 アナウンス部門

審査順	学校名	参加者 姓	結果	講評
1	夕陽学	三宅	264	もう少し自然に読み下してほしい。語尾で急に音が消える。関西イントネーション。発声が不安定。身近な変化をとらえた話題はよい。アクセントに注意。文末丁寧に。サ行・ダ行に注意。「体育」「全員」の発声発音に注意。「6組」は6つの組なのか「6組」なのか？
2	四天	北野	269	発音・サ行の発音がやや甘い。内容は面白い。声が細い。もう少しまとまりで読むように。間とテンポが同じ。キーワードは立たせること。無声音を考える。
3	市立南	山本	4位	声を作りすぎている。読み方は自然。意味の切れ目で間がとれている。もう少し高低がほしい。一部平板すぎ。もっと話しかけるように。文章と文章の間に気をつけて。「伝えること」を意識して。生徒会の活動の呼びかけよくわかる。
4	府箕面	鈴木	274	読みすぎている。マイクによく乗っている。元気がある。もう少し明瞭さが必要。内容がやや幼い。音域がせまく、単調な印象。ぶつ切り感あり。もっと自然に話すように。意味の塊を捕えて。出だしが強い。
5	附平野	湯浅	253	強弱が大きくてうねって聞こえる。トーンが単調。イントネーションに注意。速い。意味が伝わらない。もっと自然に読むように。「しかし」の音が低い→この後の文は大切だからしっかり強調して。息の使い方を考える(一息で読む力を)。だいたいな連絡事項はゆっくり読む。
6	渋谷	前田	6位	声は出ている。読み下し方が不自然な個所あり。文の切れ目が強くなる箇所あり。ミス4回。スピードが安定しない。ネタは面白い。発音が少し甘い。間とテンポが同じ。キーワードを立たせること。濁音を丁寧に読む。文を切りすぎている。「授業」をしっかり読む。カンでしまったのが残念。
7	府箕面	平田	入選	「コミュニケーション」の発音。抑揚がついている。内容がやや幼い。原稿もう少し工夫を。落ち着いていて聞きやすい。音域がせまく単調な印象。意味のまとまりを一息で読んでほしい。間とテンポに注意。
8	夕陽学	大橋	270	読む速さはよい。固有名詞と長母音の読み方に注意。読みすぎている。文章が長くなると節がつく。もっと高低を使ってほしい。文頭の音が低い。話しかけるようにアナウンスするともっと伝わります。大事なところは立てる。声がこもるところあり。ニュースリード不安が伝わってくる。
9	渋谷	村上	270	一音一音を発声しすぎ。音域が全体に高すぎる。高低差がないので、単調に聞こえる。メリハリをつけるように。内容がやや幼い。発音があまい。伝える意識がやや希薄。意味の塊を捕まえること。自然に発声しよう。
10	天王寺	高橋	5位	発音発声の基礎はできている。マイクによくのっている。内容にもう少し深みがほしい。よくある話題なのでもう一工夫を。文字の表面でなく内容をもっとつかんで。生徒は「セート」と発音する。語尾「～した」が強すぎる。「食堂で」の「で」が「れ」に聞こえる。修飾語の係り方が分かりにくい。ニュースリードは意味が伝わる。文頭の低すぎる箇所あり。
11	四天	喜多尾	入選	文章が短くわかりやすい。「です」「ます」の「す」が消える。強弱が大きく節がつく。もっと語りかけるように。発音少し甘い。意味をつかんで読むこと。音域がせまく単調に聞こえる。読み急いでいる。語尾が慌てすぎ。「ら行」の練習を。課題でつまってしまったのが残念だった。

大阪大会<決勝> 審査講評 アナウンス部門

審査順	学校名	者参加 者 参 姓 加	結果	講評
12	仰 星	赤 澤	269	声をはりすぎ。演説のように聞こえる。内容と口調があっていいない。イントネーションに注意。うねる。ヘッドボイスが強い。内容をもっとつかんで読むこと。意味のまとまりを意識して伝える気持ちで読んでほしい。「あらしたち」ではなく「わたしたち」。文章の構成に一考必要。「手作り」を立てる。課題は、修飾語の係り方が分かりにくい。
13	初 芝 立	伊 東	273	語りかけようという意識は伝わってくる。内容はやや幼い。読みに癖はなく自然。もう少し声量がほしい。イントネーションとアクセントに注意。プチプチ切らない。同じリズムなので、緩急をつけてください。「そうじ」なのか「施設紹介」なのか。「ら行」のれんしゅうを。「イ段」と「ウ段」が混じる。
14	旭	長 谷 川	267	「行った」の「た」が強すぎる。「買い方」の「い」が聞こえない。鼻濁音の練習を。「コワイ」が「コアイ」に聞こえる。語尾が強くて伸びるため幼い印象を与える。文章が長い。発声がやや不自然。滑舌が少し甘い。意味を大きくとらえ間とテンポを考えてアナウンスすること。読みが単調。
15	仰 星	大 熊	271	「何故なら…です」の文は作り方に工夫が必要。サ行が摩擦音に聞こえる。鼻濁音をしっかり練習してください。読み方は自然。もう少しメリハリがほしい。文頭の音が低すぎる。発音滑舌がやや甘い。内容をもっとつかんで意味で読むこと。課題は単語を丁寧に読んでください。
16	相 愛	坂 井	272	声を作りすぎ。読み下しができていない。「言葉を立てる」を大切に。会話文の出だしが低すぎる。会話文が揺れすぎ。語尾が下がりきらない。少しマイクから遠い。意味の塊で伝えてください。
17	梅 花	内 田	2位	声に芯があり聞きやすい。マイクによく乗っている。社会的出来事に関心があるのがよい。内容わかりやすい。意味の塊で読むこと。「12年前」が聞きとりにくい。文の切り方を考える。息が続くところで切ってはいけない。ニュースリードは安定している。もう少しゆっくり、「新型車両」「時速」など単語をしっかりと読む。音の高低はよい。
18	四 天	岡 本	3位	声を作りすぎている。発声がやや不自然。もう少し話しかけるように。内容は面白い。意味の塊で読むこと。音域が全体的に高く、単調に聞こえる。長文が平板。「試合本番」が低い。読み方に波が大きい。言葉を立てるときはゆっくりと丁寧に読む。課題速かった。ミス2回。
19	被 昇 天	中 越	1位	発音発声の基礎ができている。、声はよく出ている。関西イントネーション。原稿もう一工夫を。ミス1回。意味を伝えようという意識はある。もう少しまとまりで読んでほしい。しっかり読めているが、読み方が単調で少し慌て気味。課題の後半が低い。
20	梅 花	桐 間	入選	もう少し声に張りがほしい。マイクにもっとのせるとよくなります。内容は面白い。会話文の入りが地の文と同じになっている。読み急いでいる。イントネーションに注意。話しかけるように。テンポと間を考えてプチプチ切らないように。。意味のまとまりで読むようにしてください。文の流れにそって自然に読んだ方がよい。
21	仰 星	福 井	TIME OVER	内容が具体的で面白い。よく伝わる。わかりやすい。語りかける姿勢がよい。少しこもるので、発声をしっかりやるともっとマイクに乗ると思います。原稿ももう一工夫すると面白くなります。ニュースリードは意味のまとまりを意識してほしい。ミスで動揺してしまった。原稿の構成で最後の一文は一考が必要。「何を伝えるのか」を考えて最後の文を考える。
22	旭	平 井	入選	「4000冊」の言葉をしっかりと立てる。「せいとを」の「と」と「お」がひつつく。サ行が摩擦音に聞こえる。ところどころ音が聞こえなくなります。原稿としてはよいです。声に張りがほしい。マイクをうまく使ってください。内容を大きくつかむともっとうまくなります。意味を伝えようという意識を持ちましょう。助詞が上がる。課題 文末があいまいになる時がある。ら行の練習を。